

2025 年度 専門演習について

2025 年 3 月 17 日 教育学部教務委員会

表 2025 年度 専門演習とりまとめ（その 1）

①専修・課程名	②科目の名称	③教員名	④授業のタイトル等	⑤開設時期		⑥他専修・他課程の学生の履修 の受け入れ	⑦オリエンテーションの日程・方法等		⑧備考
				春学期	秋学期		日程	方法	
国語	専門演習A	甲斐 雄一郎	国語教育に関する演習		木 1	無	2025年4月1日（火） 11:00より〈8302R〉 新年度OR内で開催	対面形式	
	専門演習B	近藤 研至	日本語学に関する演習		木 2	無			
	専門演習C	萩原 敏行	国語教育に関する演習		火 2	無			
	専門演習D	大島 丈志	近現代文学に関する演習		金 3	無			
	専門演習E	菅原 郁子	古典文学に関する演習		火 4	無			
	⑨専門演習が未履修 の 4 年生への対応	履修登録（再履を含む）を可とする。				無	2025年4月1日（火） 13:00より〈8302R〉 新年度OR内で開催	同上	
	⑩専門演習が履修済 の 4 年生への対応	履修登録を可とする。				無	同上	同上	
①専修・課程名	②科目の名称	③教員名	④授業のタイトル等	⑤開設時期		⑥他専修・他課程の学生の履修 の受け入れ	⑦オリエンテーションの日程・方法等		⑧備考
				春学期	秋学期		日程	方法	
社会	専門演習A	三木 一彦	地理学関連の学術論文を要約発表する。		火 3	無	社会専修オリエンテーショ ン時	各教員が口頭ないしは 文書にて説明する	
	専門演習B	六本木 健志	研究テーマを設定して、地域調査を行い、授業開発を含めた成果 をレポートにまとめる。		金 3	無			
	専門演習C	平 正人	西洋史関連の論文を読んで内容を発表する		金 3	無			
	専門演習D	中村 修也	戦国期の史料を講読する		金 3	無			
	専門演習E	伊藤 裕康	社会系教科教育学の学術論文を要約発表する。		金 3	無			
	⑨専門演習が未履修 の 4 年生への対応	担当教員に相談すること				無	社会専修オリエンテーション終了後に 担当教員に相談すること		
	⑩専門演習が履修済 の 4 年生への対応	担当教員に相談すること				無	社会専修オリエンテーション終了後に 担当教員に相談すること		
①専修・課程名	②科目の名称	③教員名	④授業のタイトル等	⑤開設時期		⑥他専修・他課程の学生の履修 の受け入れ	⑦オリエンテーションの日程・方法等		⑧備考
				春学期	秋学期		日程	方法	
数学	専門演習A	橋本 要	幾何学に関するテキストを定め、幾何学的視点から眺めること で、数学の考え方を学び、卒業研究に向けた準備を行う。		金2	無	2025年4月1日(火) 13時～	対面	新 3 年生のオリエンテーショ ン時に同教室で行う。
	専門演習B	嶋野 和史	解析学分野に関連した基礎的な文献を読み、他の受講者の前で内 容を説明する。		火3	無			
	専門演習C	佐竹 郁夫	これまで学んだ代数学の知識をより高度な視点から見直すことに より、専門的な卒業研究のための準備を行う。		月4	無			
	専門演習D	石井 勉	卒業研究に備えて算数科教育の先行研究を検討して専門性を高め る。		木5	無			
	専門演習E	永田 潤一郎	数学科の授業におけるICTの活用の現状と課題について検討する。		金5	無			
	⑨専門演習が未履修 の 4 年生への対応	再履修を原則とする				無	2025年4月1日(火)13時～	対面	
	⑩専門演習が履修済 の 4 年生への対応	専門演習の履修は1科目に制限されない（科目名が異なれば履修可）。				無	2025年4月1日(火)13時～	対面	

表 2025 年度 専門演習とりまとめ（その2）

2025 年 3 月 17 日 教育学部教務委員会

①専修・課程名	②科目の名称	③教員名	④授業のタイトル等	⑤開設時期		⑥他専修・他課程の学生の履修 の受け入れ	⑦オリエンテーションの日程・方法等		⑧備考
				春学期	秋学期		日程	方法	
理科	専門演習A	長島 雅裕	熱力学および波動に関する講義と実験	木1		理科の他専修免履修生のみ有	2025年4月1日(火) 11:45～	1302教室にて、新年度 オリエンテーション内 で対面で行う。理科専 修の履修のてびき、及 び当日に配布する授業 概要に基づき、履修上 の留意事項について説 明する。	理科専修の履修のてびき、筆 記用具を持参すること。
	専門演習B	平山 順	生命科学に関する講義と演習	火3		理科の他専修免履修生のみ有			
	専門演習C	山縣 朋彦	天文学概論の講義		金 3	理科の他専修免履修生のみ有			
	専門演習D	船山 智代	「元素にもとづく生化学」のテキストを用いた生命化学に関する 講義と演習 ー場と生命現象 ー		火5	理科の他専修免履修生のみ有			
	専門演習E	山野井 貴浩	理科（生物）教育に関する講義と演習		金1	理科の他専修免履修生のみ有			
	⑨専門演習が未履修 の4年生への対応	いずれの科目も履修(再履修を含む) できる。					2025年4月1日(火) 11:45～	1303教室にて、新年度 オリエンテーション内 で対面で行う。理科専 修の履修のてびき、及 び当日に配布する授業 概要に基づき、履修上 の留意事項について説 明する。	専門演習A, B, Cは、いずれの 科目ともに履修し単位を取得 すること。専門演習D, E の履 修は任意であるが、履修する ことを推奨する。
	⑩専門演習が履修済 の4年生への対応	履修済の科目以外は、いずれの科目も履修できる。							専門演習A,B,Cの履修に加え て、専門演習D, Eを履修するこ とを推奨する。

①専修・課程名	②科目の名称	③教員名	④授業のタイトル等	⑤開設時期		⑥他専修・他課程の学生の履修 の受け入れ	⑦オリエンテーションの日程・方法等		⑧備考	
				春学期	秋学期		日程	方法		
音楽	専門演習A	峯村 操	卒業研究の準備段階としての位置付け。従来の「ピアノ」の授業 内容を一層専門的に深めた演奏法の研究と分析を行う。		金1	音楽の他専修免履修生のみ有	2025年3月14日（金） 10:50～	521教室にて対面で行 う。 当日配布の資料に基づ き各科目の詳細、履修 上の留意点等を説明す る。	音楽の他専修免履修生のうち 音楽専修の専門演習A～Dの履 修を希望する者は、3月末まで に下記アドレスまで連絡するこ と。 橘 tachibana@bunkyo.ac.jp	
	専門演習B	三谷 亜矢	卒業研究の準備段階としての位置づけで、「声楽」の専門性を深 める。また、音楽教員としての資質向上を目指し、学校授業にお ける歌唱指導法も併せて身に付けて行く。		火3	音楽の他専修免履修生のみ有				
	専門演習C	橘 晋太郎	卒業研究の準備段階としての位置づけで、「作曲」の専門性を深 める。アナリーゼを通し、様々な楽曲（学校教材を含む）に対す る知見を高めるとともに、自身の作曲技法の開発を目指す。		火5	音楽の他専修免履修生のみ有				
	専門演習D	近藤 真子	音楽教員をめざす学生が、これからの歌唱、器楽、創作、鑑賞の 授業について学び、授業を創る力を磨く。現場でのICT活用、学 級づくり、年間指導計画、評価、言葉かけなど教員として必要な 能力を身につける。		火4	音楽の他専修免履修生のみ有				
	⑨専門演習が未履修 の4年生への対応	専門演習A～Dのいずれかを再履修すること。 他専修免履修生においても同様とする。					音楽の他専修免履修生のみ有	2025年4月1日(火) 15:00～	新4年生対象新学期オリ エンテーションにて説 明する。	他専修免履修生は履修登録ま でに希望科目の担当教員に相 談すること。
	⑩専門演習が履修済 の4年生への対応	前年度までに履修済の科目以外、いずれの科目も履修可能。 他専修免履修生においても同様とする。					音楽の他専修免履修生のみ有	2025年4月1日(火) 15:00～	新4年生対象新学期オリ エンテーションにて説 明する。	他専修免履修生は履修登録ま でに希望科目の担当教員に相 談すること。

①専修・課程名	②科目の名称	③教員名	④授業のタイトル等	⑤開設時期		⑥他専修・他課程の学生の履修 の受け入れ	⑦オリエンテーションの日程・方法等		⑧備考	
				春学期	秋学期		日程	方法		
美術	専門演習A	久保村 里正	体験を踏まえたものづくりの学修（デザイン・美術教育領域）		金 3	有	2025年4月2日（水）14:00 ～15:00、12115教室	筆記用具持参のこと。	他専修・他課程の学生で履修を希望 する場合は、履修登録前に担当教員に メール等で相談すること。 久保村 risei@bunkyo.ac.jp 大久保 okubo@bunkyo.ac.jp 石黒 ishiguro@bunkyo.ac.jp	
	専門演習B	大久保 智睦	体験を踏まえたものづくりの学修（絵画・平面領域）		金 4	有				
	専門演習C	石黒 美男	体験を踏まえたものづくりの学修（彫刻・工芸・立体領域）		金 4	有				
	⑨専門演習が未履修 の4年生への対応	担当教員に相談すること。								有
	⑩専門演習が履修済 の4年生への対応	担当教員に相談すること。								有

表 2025 年度 専門演習とりまとめ（その3）

2025 年 3 月 17 日 教育学部教務委員会

①専修・課程名	②科目の名称	③教員名	④授業のタイトル等	⑤開設時期		⑥他専修・他課程の学生の履修 の受け入れ	⑦オリエンテーションの日程・方法等		⑧備考	
				春学期	秋学期		日程	方法		
体育	専門演習A	佐藤 正伸	卒業研究のためのプレゼミ ースポーツ・体育経営関連ー		水1	無	2025年4月1日(火)10:10～ 8202教室	3年生オリエンテーショ ンで説明をする。	クラス決定については、学生 に対して希望調査を行い、専 修会議を経て決定する。	
	専門演習B	山本 浩二	卒業研究のためのプレゼミ ーヘルスプロモーション、健康教育関連ー		金2	無				
	専門演習C	米津 光治	卒業研究のためのプレゼミ ー保健体育科教育指導法、運動学、特活関連ー		月2	無				
	専門演習D	渡辺 律子	卒業研究のためのプレゼミ ー運動生理学、体育科教育ー		火3	無				
	⑨専門演習が未履修 の4年生への対応	担任に相談をすること。								
	⑩専門演習が履修済 の4年生への対応	担任に相談をすること。								
①専修・課程名	②科目の名称	③教員名	④授業のタイトル等	⑤開設時期		⑥他専修・他課程の学生の履修 の受け入れ	⑦オリエンテーションの日程・方法等		⑧備考	
				春学期	秋学期		日程	方法		
家庭	専門演習A	浜守 杏奈	これまで学んできた生活や教育に関する内容を生かして、研究 テーマを設定し、文献収集や研究方法の習得などを旨とする。卒業 研究に備えて専門性を高める。（3年次ゼミ）		火 2	家庭科の他専修免履修生のみ有	2025年4月1日（火） 13:00～ 234教室 （3年オリエンテーショ ン）	3年オリエンテーショ ン時に各科目について 説明		
	専門演習B	土肥 麻佐子	これまで学んできた生活や教育に関する内容を生かして、研究 テーマを設定し、文献収集や研究方法の習得などを旨とする。卒業 研究に備えて専門性を高める。（3年次ゼミ）		火4	家庭科の他専修免履修生のみ有				
	専門演習C	妹尾 理子	これまで学んできた生活や教育に関する内容を生かして、研究 テーマを設定し、文献収集や研究方法の習得などを旨とする。卒業 研究に備えて専門性を高める。（3年次ゼミ）	火 4		家庭科の他専修免履修生のみ有				
	専門演習D	松田 典子	これまで学んできた生活や教育に関する内容を生かして、研究 テーマを設定し、文献収集や研究方法の習得などを旨とする。卒業 研究に備えて専門性を高める。（3年次ゼミ）		金 2	家庭科の他専修免履修生のみ有				
	⑨専門演習が未履修 の4年生への対応	家庭専修の4年学年担任に相談すること。					無	4月1日（火）13：00～オ リエンテーション	該当者は、オリエン テーション時に担当者 に申し出ること。	
	⑩専門演習が履修済 の4年生への対応	同上					家庭科の他専修免履修生のみ有	4月1日（火）13：00～オ リエンテーション	希望者は、オリエン テーション時に担当者 に申し出ること。	
①専修・課程名	②科目の名称	③教員名	④授業のタイトル等	⑤開設時期		⑥他専修・他課程の学生の履修 の受け入れ	⑦オリエンテーションの日程・方法等		⑧備考	
				春学期	秋学期		日程	方法		
英語	専門演習A	金森 強	教材開発の基礎基本ー成長し続ける英語教師になるためにー		火 2	無	①2025年4月1日（火） 10:30～12：00 13403教室 ②6月頃、詳細について メールで知らせる。	③6月以降に専修オリエ ンテーションを実施 し、希望調査を経て、 クラスを決定する。		
	専門演習B	田辺 尚子	第二言語習得と中・高の英語の授業実践に関する研究		月 4	無				
	専門演習C	中山 夏恵	異文化間コミュニケーション能力を育てる英語授業の研究		木 3	無				
	専門演習D	福田 スティーブ	小学校の授業デザインーみんなで深い学びを達成ー		金 1	無				
	⑨専門演習が未履修 の4年生への対応	事前に専修会議で検討し、個別の状況に応じて適切な履修指導を行う。					無	該当者に対して個別に対応する。		
	⑩専門演習が履修済 の4年生への対応	事前に専修会議で検討し、個別の状況に応じて適切な履修指導を行う。					無	該当者に対して個別に対応する。		

表 2025 年度 専門演習とりまとめ（その4）

2025 年 3 月 17 日 教育学部教務委員会

①専修・課程名	②科目の名称	③教員名	④授業のタイトル等	⑤開設時期		⑥他専修・他課程の学生の履修 の受け入れ	⑦オリエンテーションの日程・方法等		⑧備考
				春学期	秋学期		日程	方法	
特別支援教育	専門演習A	北川 貴章	・各教室で展開される各教科や自立活動等の授業の改善・充実・発展に寄与する研究。 ・学校現場の事象を洞察する力を身に付けながら、研究をデザインするプロセスを学ぶ。		月5	無	2025年4月2日水曜日13時～14時新年度オリエンテーション内で開催	各自の所属希望に基づく各教員との自由懇談（専修準備室からのお知らせも良く見てください）	オリエンテーション後、希望順位を考慮の上、教員間の話し合いにより所属グループを決定する。
	専門演習B	成田 奈緒子	・小児の生活や健康に関する問題点について評価検討を行う研究 ・発達障害を初めとする様々な精神心理疾患に関する実践研究 ・自分の興味あるテーマに取り組むまでを指導		月4	無			
	専門演習C	小野里 美帆	・発達障害・知的障害児等に対する発達研究（言語、社会性等） ・臨床発達心理学に基づく評価・支援研究および支援技術の向上 ・研究論文作成のための基礎力をつける（分析・論理力等）		木2	無			
	専門演習D	佐々木 順二	・障害児教育に関する思想、理念、方法等の原理的問題を扱う。 ・文献研究法を土台として教育学の視点と方法を修得する。 ・各自の問題関心に沿ってテーマを検討し研究計画を立てる。		木4	無			
	⑨専門演習が未履修 の4年生への対応	基本的にはクラス分け（ゼミ分け）済みの科目を履修すること。				無	該当者は4月4日までにゼミ 担当教員に相談すること	専修教員会議で決定	
	⑩専門演習が履修済 の4年生への対応	履修を妨げるものではない。				無	希望者は4月4日までにゼミ 担当教員に相談すること	専修教員会議で決定	
①専修・課程名	②科目の名称	③教員名	④授業のタイトル等	⑤開設時期		⑥他専修・他課程の学生の履修 の受け入れ	⑦オリエンテーションの日程・方法等		⑧備考
				春学期	秋学期		日程	方法	
初等連携教育	専門演習A	浅野 信彦	卒業研究のためのゼミナール ※ABCDのいずれか一つを履修		○	無	第1回を新年度オリエンテーション内で実施、 第2回については別途通知する。	履修可能学生に連絡する。	
	専門演習B	井村 礼恵	卒業研究のためのゼミナール ※ABCDのいずれか一つを履修		○	無			
	専門演習C	佐藤 晋平	卒業研究のためのゼミナール ※ABCDのいずれか一つを履修		○	無			
	専門演習D	藤森 裕治	卒業研究のためのゼミナール ※ABCDのいずれか一つを履修		○	無			
	⑨専門演習が未履修 の4年生への対応	基本的にはクラス分け（ゼミ分け）済の科目を履修すること。				無	該当者に対して、個別に対応する。	個別面談の実施	
	⑩専門演習が履修済 の4年生への対応	希望があれば個別に対応するので、専修教員へ連絡すること。				無	希望者に対して、個別に対応する。	個別面談の実施	

表 2025 年度 専門演習とりまとめ（その5）

2025 年 3 月 17 日 教育学部教務委員会

①専修・課程名	②科目の名称	③教員名	④授業のタイトル等	⑤開設時期		⑥他専修・他課程の学生の履修の受け入れ	⑦オリエンテーションの日程・方法等		⑧備考
				春学期	秋学期		日程	方法	
児童心理教育	専門演習A	会沢 信彦	卒業研究(4年)に向けたプレゼミ (教育相談、生徒指導)		金 2	無	【3年生向け】 ①4月実施の新年度オリエンテーションでアナウンスをする。 ②6月実施のオリエンテーションにて詳細な説明をする(オリエンテーション時に配布予定の「仮テーマ希望用紙」に記入・提出を求める)。 ③7月に履修者の振り分けの結果を発表する。 ④9月に、各自履修登録する。 ※詳細な日程は後日連絡する。	【3年生向け】 提出された仮テーマ希望用紙の内容に沿って、振り分けを行う。 各専門演習は、極端に人数が偏らないようにする。	児童心理教育専修所属教員以外の専門演習の履修を希望する場合は、児童心理教育専修の教員に相談すること。
	専門演習B	桑原 千明	卒業研究(4年)に向けたプレゼミ (発達心理学、臨床心理学)		火 3	無			
	専門演習C	小林 稔	卒業研究(4年)に向けたプレゼミ (体育科教育学、健康教育、教師教育)		火 3	有 ※履修者数に余裕があり、かつ、体育専修所属の3年生の学生に限る(希望者は、5月中に、小林先生まで問い合わせること。)			
	専門演習D	清水 邦彦	卒業研究(4年)に向けたプレゼミ (数学教育学[算数含む]、算数・数学の学びに関わる主体性・学習意欲・ICT)		木 4	無			
	⑨専門演習が未履修の4年生への対応	基本的にはクラス分け(ゼミ分け)済みの科目を履修すること				無	該当者に対して、個別に対応する(4月実施の新年度オリエンテーション時に申し出ること)。	面接を実施する。	
	⑩専門演習が履修済の4年生への対応	希望者は、4月実施の新年度オリエンテーション時に受講を希望する授業担当者へ相談をすること。				無	希望者に対して、個別に対応する。	面接を実施する。	
	⑩専門演習が履修済の4年生への対応								
①専修・課程名	②科目の名称	③教員名	④授業のタイトル等(キーワード)	⑤開設時期		⑥他専修・他課程の学生の履修の受け入れ	⑦オリエンテーションの日程・方法等		⑧備考
				春学期	秋学期		日程	方法	
幼児心理教育	専門演習A	及川 智博	卒業研究(4年次)に向けたプレゼミ(保育学、発達心理学、遊び、人間関係、子ども理解)		火 3	無	①4月 ②6月中旬 ③6月下旬 ④7月下旬 ⑤9月上旬 履修登録 ※上記は目安。詳しい日程は正式決定後に掲示する。	①新年度オリでアナウンス ②ガイダンス ③「仮テーマ」提出 ④専門演習(プレゼミ)決定 ⑤9月上旬 履修登録	※専門演習(プレゼミ)の所属先は、学生提出のテーマと教員別のテーマに関連づけて決定する。 ※各所属先の人数は偏りの生じぬ規模となる。
	専門演習B	二宮 祐子	卒業研究(4年次)に向けたプレゼミ(子育て支援、インクルーシブ保育、児童発達支援、保育者の専門性)		金 2	無			
	専門演習C	小野澤 美明子	卒業研究(4年次)に向けたプレゼミ(幼児と生活、主体性、個性、教材論、学習論、総合学習)		木 4	無			
	専門演習D	小畑 千尋	卒業研究(4年次)に向けたプレゼミ(音楽教育学:子どもの音楽教育、音楽科教育、音楽心理)		火 3	無			
	専門演習E	高井 和夫	卒業研究(4年次)に向けたプレゼミ(身体教育学、スポーツ科学、スポーツ心理学)		火 3	無			
	専門演習F	宮野 周	卒業研究(4年次)に向けたプレゼミ(美術教育、乳・幼児の造形表現、造形ワークショップ)		木 4	無			
	⑨専門演習が未履修の4年生への対応	原則としてクラス分け済みの科目を履修すること。				無	問い合わせ等がある場合、幼児心理教育専修の各教員にすること。		
	⑩専門演習が履修済の4年生への対応	希望者は専修教員に申し出ること。				無	問い合わせ等がある場合、幼児心理教育専修の各教員にすること。		

表 2025 年度 専門演習とりまとめ（その 6）

2025 年 3 月 17 日 教育学部教務委員会

①専修・課程名	②科目の名称	③教員名	④授業のタイトル等	⑤開設時期		⑥他専修・他課程の学生の履修 の受け入れ	⑦オリエンテーションの日程・方法等		⑧備考
				春学期	秋学期		日程	方法	
教職課程	専門演習E	高橋 克己	卒論指導ないし教職関連		木 4	有	4月のオリエンテーション 期間	学生が各先生の研究室 を訪ねるか、メールで 内容等を確認する。	ktakahas@bunkyo.ac.jp
	専門演習E	豊泉 清浩	卒業研究に関連する指導または教育学に関する文献講読		木 2	有			toyo@bunkyo.ac.jp
	専門演習E	中本 敬子	主として教育心理学に関する文献調査を行う		火 3	有			nakamoto@bunkyo.ac.jp
	専門演習F	加藤 理	命の教育、いじめ、自己肯定感等教育の諸課題を探究し、卒業研究につながる学びを行う。		木 4	有			o-kato@bunkyo.ac.jp
	専門演習F	千葉 聡子	主に教育社会学の文献講読を通して受講生それぞれがもつ関心領域の課題の探究を行う。		木 4	有			achiba@bunkyo.ac.jp
	専門演習F	手嶋 將博	教育制度・比較教育・国際理解教育等に関する基礎的な研究テーマ、および、学校教育における探究的・横断的な学びに関するテーマに即した演習授業。4年次の卒業研究に繋がる内容を扱うが、それ以外の者でも、学校教育に不可欠な多様なテーマを扱っているため履修は可能。		金 2	有			mteshima@bunkyo.ac.jp
	⑨専門演習が未履修 の 4 年生への対応	受け入れます。				有	4月のオリエンテーション 期間	学生が各先生の研究室 を訪ねるか、メールで 内容等を確認する。	
	⑩専門演習が履修済 の 4 年生への対応	受け入れます。				有	4月のオリエンテーション 期間	学生が各先生の研究室 を訪ねるか、メールで 内容等を確認する。	